

食中毒の発生について

平成 29 年 7 月 4 日

記者発表資料

[概要]

平成 29 年 6 月 27 日（火）9 時 20 分頃、富士・東部保健所に管内の社会福祉施設から「利用者と職員が下痢等の症状を呈している」旨の連絡があった。

富士・東部保健所が調査を行ったところ、6 月 21 日以降飲用水として使用していた井戸水が未消毒であった可能性が高いこと、発症者が社会福祉施設の飲用水（井戸水）を利用した者に限られること、発症者の検便からカンピロバクターが検出されたこと、症状がカンピロバクターによる食中毒の特徴と一致していることから、当該施設の飲用水（井戸水）を原因とする食中毒と断定した。

- 1 発症日時 平成 29 年 6 月 24 日（土）13 時～
- 2 喫食者数 28 名
- 3 患者数 18 名
- 4 主な症状 下痢、腹痛、発熱
- 5 原因食品 6 月 21 日～26 日に利用した施設の飲用水（井戸水）
- 6 病因物質 カンピロバクター
- 7 その他 患者は全員快方に向かっています。
- 8 措置等 当該施設は、営業許可施設ではないため行政処分は行いませんが、食中毒の再発防止に向けた衛生指導を行いました。

(参考) 山梨県の集団食中毒発生状況（本件を含む）

	発生件数	患者数	死亡者数
本年	5 件	38 名	0 名
平成 28 年	11 件	131 名	0 名

(問い合わせ先)

福祉保健部衛生薬務課
食品衛生・動物愛護担当
電話 055-223-1489（内線 3457）

【参考資料】

- 1 喫食時間 6月21日(水)～6月26日(月)
※飲用水(井戸水)が未消毒の可能性が高い期間

- 2 喫食者数 28名

(10歳代	1名	(男性1名、女性0名)
	20歳代	5名	(男性5名、女性0名)
	30歳代	6名	(男性5名、女性1名)
	40歳代	6名	(男性4名、女性2名)
	50歳代	5名	(男性3名、女性2名)
	60歳代	5名	(男性4名、女性1名)
)					

- 3 発症期間 平成29年6月24日13時～28日7時
※カンピロバクターの潜伏期間は平均して2～3日間

- 4 患者数 18名

(10歳代	1名	(男性1名、女性0名)
	20歳代	4名	(男性4名、女性0名)
	30歳代	3名	(男性3名、女性0名)
	40歳代	3名	(男性3名、女性0名)
	50歳代	4名	(男性2名、女性2名)
	60歳代	3名	(男性2名、女性1名)
)					

- 5 共通食品 当該施設の飲用水(未消毒の井戸水)
また、その水で作った未加熱の麦茶

- 6 検便等の結果

	検査実施数	細菌検査結果
患者検便	16名	カンピロバクター10名陽性
施設利用者	11名	カンピロバクター 6名
施設職員	5名	カンピロバクター 4名
施設拭き取り	6箇所	陰性
施設の飲用水		陰性
(飲用水の検体は採取時感染拡大防止の為に塩素消毒済み)		